

下郷中だより

◇下郷中学校教育目標◇

「知性」「品格」「健康」

「目標達成にむけてやり抜く力」と

「人を思いやる心と行動」

No. 1 1 令和2年1月24日（金）

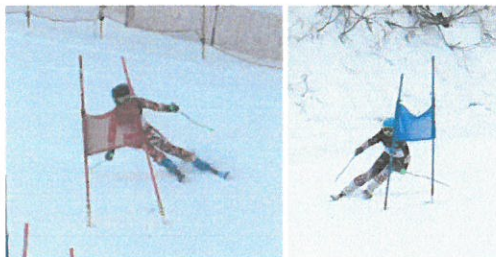
文責 下郷中学校長 小林 稔

あけまして おめでとうございます

改めまして、「新年明けましておめでとうございます」（1ヶ月も経つのに何を今更ですね）気がつくと1月もまもなく終わってしまいます。歳の神に積雪がなく、田んぼの稲わらの切り株に火が移って慌て踏み消した話や、県中体連スキー大会も雪不足のため会場を尾瀬檜枝岐温泉スキー場、尾瀬檜枝岐クロスカントリースキーコースに変更して開催されるなど、本来あるべきものが無いことに多少の不安を感じています。

しかしながら、「令和」最初の正月を全校生徒が元気に迎えることができましたことを慶び、本年も素晴らしい1年となりますように教職員一同、子ども達の為に頑張ってまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

県中体連スキー大会 下中頑張りました！



1月13日から県中体連スキー大会アルペン競技が、尾瀬檜枝岐温泉スキー場で開催され、本校からは浅沼七星さん、玉川史桜さんの2名が女子大回転、回転の2種目に出場しました。雪上での練習も十分にできなかったことと思いますが、1秒を必死で削り出し持てる力を十分に発揮して頑張ってくれました。来年は東北大会・全国大会目指してさらに頑張ってくれることと思います。お疲れ様でした。（左が史桜さん、右が七星さん）※大回転競技での滑りから

ふくしまっ子ごはんコンテスト 優秀賞受賞

1年生の佐藤桃奈さんが「会津の彩り弁当」で「優秀賞」を受賞しました。「会津の伝統野菜」を使った料理やおばあさん伝授の「豆腐と身欠きニシンの山椒味噌焼」を作って受賞しました。おめでとうございます。



2月

の行事予定

寒さが厳しくなってきました。「インフルエンザ」も流行しているようです。

1年の中で最も寒い2月…。体調管理には十分留意しましょう！

1		11	建国記念の日	21	授業参観・PTA総会
2		12	新入生説明会	22	
3		13	1・2年期末テスト 職員会議	23	天皇誕生日
4		14	↓	24	振替休日
5	3年実力テスト ノー部	15	ST. VALENTINE	25	全校朝会
6	第2回生徒会総会	16		26	
7		17	卒業式全体練習	27	卒業式全体練習
8		18		28	生徒会専門委員会
9		19	ノー部	29	
10		20			

下郷中学校では学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。スマホからも是非ご覧下さい。

下郷町教育ポータルから検索 <https://shimogo.fcs.ed.jp/> 下郷中学校

裏面もご覧ください

教職員働き方改革

県小中学校長会から「教員の働き方改革」宣言（2020）について昨年末新聞報道がなされましたので、既にご承知のことかと存じますが、学校を取り巻く環境を改革していく動きが加速しています。下郷中学校ではこの宣言を既に実施しているものもあります。こうした提言を踏まえながら、次年度の教育計画策定をすすめております。この宣言は教員が「子どもと向き合う時間を確保する」「授業を充実する」ことが目的である大前提を考え、町教育委員会の指導を受けながら、下郷中としてできることをすすめてまいりますので御理解と御協力をお願いいたします。

インフルエンザによる臨時休業について

中国の武漢で発生した新型の肺炎が世界中に広がる恐れがあると報道されていますが、下郷中学校でもインフルエンザが流行し多くの生徒が罹患している状況です。罹患者の多い1年生を対象にして臨時の休業（学年閉鎖）を行いました。次週も様子を見ながらの対応になるかと思いますが、インフルエンザの蔓延防止に向けて、一層の理解と御協力をお願いいたします。

「マスク着用、手洗い、うがい、アルコール除菌などよろしくお願いします」

校長室の窓

その9 「生かし合い」

親戚で白と黒の2匹の犬を飼って、フェイスブックにほぼ毎日、その犬との交流の様子を投稿している「はとこ」がいる。下郷中学校のポータルサイト（ホームページ）の日記をほぼ毎日更新している「私」とどこか似ているのは、祖先にこうした「こだわり」のある人がいて、その血をお互いが引き継いだからかもしれない。

2人とも髪が薄く坊主頭で、スポーツ好きなどところもよく似ているので気が合う。また、彼は自動車修理工場を営んでいて、私の車のメンテナンスもよくやってくれるので、車好きの私としては彼は必要不可欠な存在でもある。（逆に言えば、私は「カモ」かもしれないけれども…）

さて、犬には犬、桜には桜、石には石。万物はみな、天与の特性を持っている。様々なものがあり動物がいて、その特質が異なればこそ、この世の中は百花繚乱となり、楽しみも数限りなく増えていく。それが自然の理というものであろう。

自然の理である以上、犬や桜の特質は変えられない。だからありのままに受け入れる。その上でその特質を生かすように努めるからこそ、犬と親しみ、桜と心を通わせるといった味わい深い豊かな交流が可能になるのではないだろうか。

となれば、お互い人間同士についても同様であろう。人それぞれの天与の異なる特質をお互いに認め合い、生かし合ってこそ、お互いの間に信頼という花が開く。これもまた自然の理のはずである。にもかかわらず、人はとなく、他人の特質をありのままに受け入れられず、変えられないものを変えようとする。そこに軋轢が生じて自他共に傷つくことが少なくない。

物言わぬ犬や桜に対するほど容易ではないだろうけれど、お互いに様々な感情の起伏を乗り越えて、他人の持ち味はありのままに認めたい。そして、それを生かし合うように努めたい。「生かし合い」こそが自然の理に即した「調和」という道なのではないだろうか。



下郷中学校では学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。是非ご覧下さい。
お陰さまで、閲覧数も11万件を超えることができました。

下郷町教育ポータルから検索 <https://shimogo.fcs.ed.jp/下郷中学校>